

ウェスタンブロットにおける定量性向上のための改善法 ～ゲル電気泳動、ウェスタンブロットの基礎、操作上の注意点 及び最新アプリケーションのご紹介～

タンパク質電気泳動やウェスタンブロッティングは教科書にも掲載される汎用的な実験手法です。しかし、綺麗なデータを取るのとはとても難しく、苦勞をされる方が多い実験でもあります。

本説明会ではBio-Rad社より講師をお呼びして基礎から解説して頂きます。皆様のご参加をお待ちしております。

* 詳細は別紙ポスターをご参照下さい。

日時：2018年2月27日(火)14:00-15:20

定員：40名(先着順)

場所：医薬系総合研究棟 5階 セミナー室(510)

※ 鞠小路通側入口のエレベータをご利用下さい

※ 自転車は必ず駐輪スペースにとめて下さい

申込方法：メール。件名に「第242回説明会参加申込」、
本文に①氏名・②所属(研究室名等)・③学年/職名を
明記の上、下記アドレス宛にお送りください。

〆切：2018年2月26日(月)13:00



=== 説明会・機器利用に関する連絡・問い合わせ先 ===

京都大学大学院医学研究科 医学研究支援センター(総合解剖センター棟4階東側)

メール：info@support-center.med.kyoto-u.ac.jp

URL：<http://support-center.med.kyoto-u.ac.jp/SupportCenter>

Bio-Rad ウェスタンブロッティングテクニカルセミナー
化学発光・マルチカラー蛍光イメージングシステム 取り扱い説明会
開催のご案内

第 242 回共通利用機器説明会：テクニカルセミナー

ウェスタンブロットにおける定量性向上のための改善法

～タンパク質電気泳動、ウェスタンブロットの基礎、操作上の注意点、
及び最新アプリケーションのご紹介～

日 時：平成 30 年 2 月 27 日（火） 14：00 ～ 15：20

場 所：医薬系総合研究棟 5 階 セミナー室（510）

講 師：中田 宣之（バイオ・ラッドラボラトリーズ株式会社 ライフサイエンス）

テクニカルセミナー要旨：

今回のセミナーではウェスタンブロットのご実験において、より有効な定量的評価を行っていただけますよう電気泳動・ブロッティング・免疫染色の基礎概論/ご留意点/実験上のコツ等について解説致します。また蛍光標識 2 次抗体を用いたマルチカラーイメージング等最新のアプリケーションについてもご紹介致します。

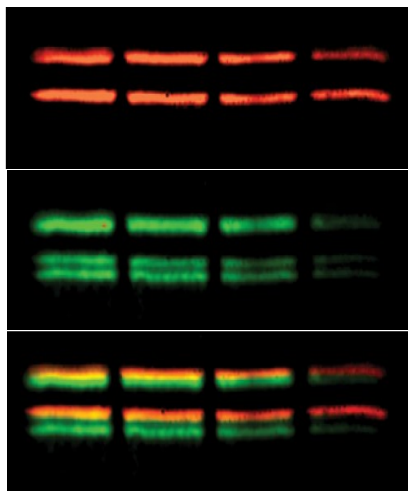
第 243 回共通利用機器説明会：ChemiDoc Touch MP イメージングシステム操作説明会

日 時：平成 30 年 2 月 27 日（火） 16：00 ～ 17：00

場 所：医薬系総合研究棟 3 階 306

システム概要：

ChemiDoc Touch MP は、Red/Green/Blue 光源の他、Near-IR/Far-Red 光源も搭載した冷却 CCD イメージングシステムです。マルチプレックスでの蛍光ウェスタンブロッティングや、超高感度化学発光検出、可視染色ゲルや核酸電気泳動ゲル、更には Stain-Free ゲル/ブロットの撮影等、幅広いアプリケーションにご活用いただけます。



問い合わせ先：京都大学大学院医学研究科 医学研究支援センター(総合解剖センター棟 4 階東側)

メール: info@support-center.med.kyoto-u.ac.jp